

**血液製剤の安全性の確保及び適正使用に関する研修会
医療機関における輸血業務一元化に向けて**

テーマ	医療機関における輸血業務一元化に向けて		
会期	平成17年10月7日(金)		
会場	日本教育会館 一ツ橋ホール	〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2	TEL 03-3230-2831
内容	午前の部	08:30~ 受付 (敬称略)	
		09:00~09:15 開講式 社団法人日本臨床衛生検査技師会会長 小崎 繁昭	
	午後の部	09:20~09:50 「血液製剤の適正使用に係る院内整備」 厚生労働省医薬食品局血液対策課長補佐 中山 鋼	
09:50~10:30 「血液事業の現状と課題 - 血液製剤の安定供給に向けて -」 日本赤十字社血液事業本部血液事業経営会議委員 田所 憲治			
昼休	10:30~10:40 (休憩)		
		10:40~11:30 「輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用に関する指針」 日本輸血学会総務幹事 高橋 孝喜 (東京大学医学部附属病院輸血部教授)	
		11:30~13:00 昼食(各自)	
	午後の部	13:00~13:20 「技師法改正について」 厚生労働省医政局医事課 未定	
		13:20~14:00 「輸血検査 - 24時間安全な輸血確保のために -」 日臨技検査研究部門移植検査部門長 高橋 智哉	
		14:00~14:30 「輸血業務一元化がもたらすもの」 東京都医療保健協会練馬総合病院新病院開設準備室 野村 忠昭	
		14:30~14:40 (休憩)	
		14:40~15:30 「輸血部門における業務一元管理」 日本輸血学会庶務幹事 半田 誠 (慶応義塾大学病院医学部輸血・細胞療法部長)	
		15:30~16:00 総合討論「輸血業務一元管理と臨床検査技師の役割」 司会： 日本臨床衛生検査技師会会長 小崎 繁昭 日本輸血学会副会長 大戸 斉 (福島県立医科大学医学部附属病院輸血・移植免疫部教授)	
		16:00~16:15 閉講式 社団法人日本臨床衛生検査技師会副会長 朝山 均	
募集人員	800名<先着順> 定員になり次第締め切ります。		
参加資格	日本臨床衛生検査技師会会員・日本輸血学会会員・医療機関等の輸血業務関係者		
受講料	3,000円		
申込締切	平成17年9月17日(土)		
申込要領	「研修会申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXで下記までお申込みください。後日、研修会のご案内をお送りします。		
申込先	社団法人 日本臨床衛生検査技師会	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 - 10 - 7	TEL : 03-3768-4722 FAX : 03-3768-6722
備考	日本臨床衛生検査技師会会員：C - 15点(生涯教育研修・一般教育研修課程：臨床専門教科) 認定輸血検査技師：5点(認定輸血検査技師制度資格審査基準単位証明書発行)		
宿泊	各自で手配して下さい。		
主催	日本臨床衛生検査技師会		
後援	厚生労働省・日本輸血学会・日本赤十字社・日本医師会・日本病院会・全日本病院協会		